

設置要領書

大型デジタル時計

MRC30SRB (電波)

MRC30SRXB (水晶)




本書はMRC30時計本体の設置に関する内容のみを記載しておりますので本体の取扱いについては本体付属の取扱説明書をご覧ください。

屋内壁掛け専用

安全上の注意

- * ご使用の前に、本体付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危険を未然に防止するためのものです。
- * 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合を **危険** **警告** **注意** の3つの区分にしています。

本書で使用している絵表示について

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いすると、人が死亡または重症を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いすると、人が障害を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いすると、人が障害を負う可能性或いは本機の動作不能が想定される内容を示しています。

次の絵表示は禁止項目を示す



分解禁止



一般禁止



水場での使用禁止

次の絵表示は必ず実行する項目を示す



アースの接続



一般

目次



1	安全のために必ずお守りください	3
2	概要	4
3	時計本体外形図	4
4	取付金具外形図	4
5	接続	5
6	本体の取付	6







1 安全のために必ずお守りください

製品を安全にお使いいただく前に、お客様への危害や損害を未然に防止するために本書では色々な図記号や絵表示を示しています。








- 表示と意味をよく理解してから、本書をお読みください。
- お読みになった後は、この製品をお使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- 全て安全と性能維持に関する内容ですから、必ずお守りください。

お客様へ

 危 険	
取付工事	本体の取付・電気工事は必ず工事業者へご依頼ください。 感電・火災・落下の危険があります。 

 警 告	
分解・修理 改造の禁止	ご自分で修理・分解・改造しないでください。修理は販売店にご依頼ください。 火災や感電、やけど、故障の原因となります。 
電源	AC100V(50/60Hz)以外に接続しないでください。 故障・感電・発熱・火災の恐れがあります。 
取付場所	野外での使用・本体を濡らしたり、湿気の多い場所では使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。 
異常	煙が出たり、変な臭いや音がしたら、 すぐに電源を切ってください。 
アース線	安全の為電源ケーブルのアース線が接続されていることを確認してください。 

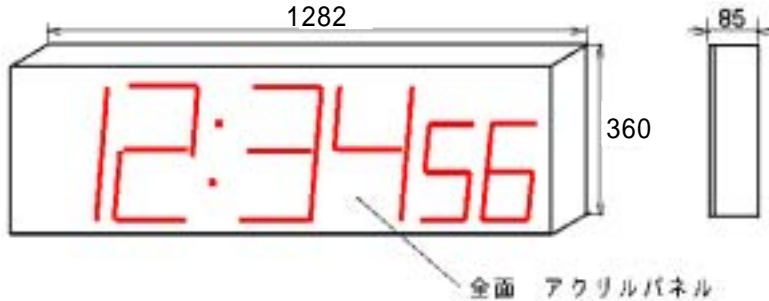
工事業者様へ

 警 告	
取付場所 強度	本機を取り付ける場所が本機の重量に十分耐えるか確認してください。 強度が無かった場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。 
電気工事	AC100V(50/60Hz)以外に接続しないでください。 故障・感電・発熱・火災の恐れがあります。 
接地工事	電源ケーブルのアース線が接続されていることを確認してください。 故障や感電する場合があります 
取付ネジ類 の締め付け	本機を取り付けるアンカー・ネジ類がしっかり締まっているか確認してください。 完全で無い場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。 
放熱	本機を埋め込み等で設置する場合は本体背面の穴で熱が抜けるように 設置してください。故障・火災の原因になります。 
設置	本機は屋内壁掛け専用時計です。屋外や湿気の多い場所に設置しないで下さい。 故障・火災・感電する場合があります。 

2 概要

この設置要領書はMRC30SRB(電波)、MRC30SRXB(水晶)のみ有効です。
 本デジタル時計の構成は時計表示部(本体)・アンテナ(電波時計の場合)です。本書では時計本体の設置の説明のみとなりますので電波時計でご使用時のアンテナの設置についてはアンテナ説明書をご覧ください。
 設置場所の近くにコンセントが無い場合コンセント敷設工事が別途必要になります。
 コンセントが近くに無い場合別途お近くの電気工事店様等に依頼して下さい。

3 時計本体外形図

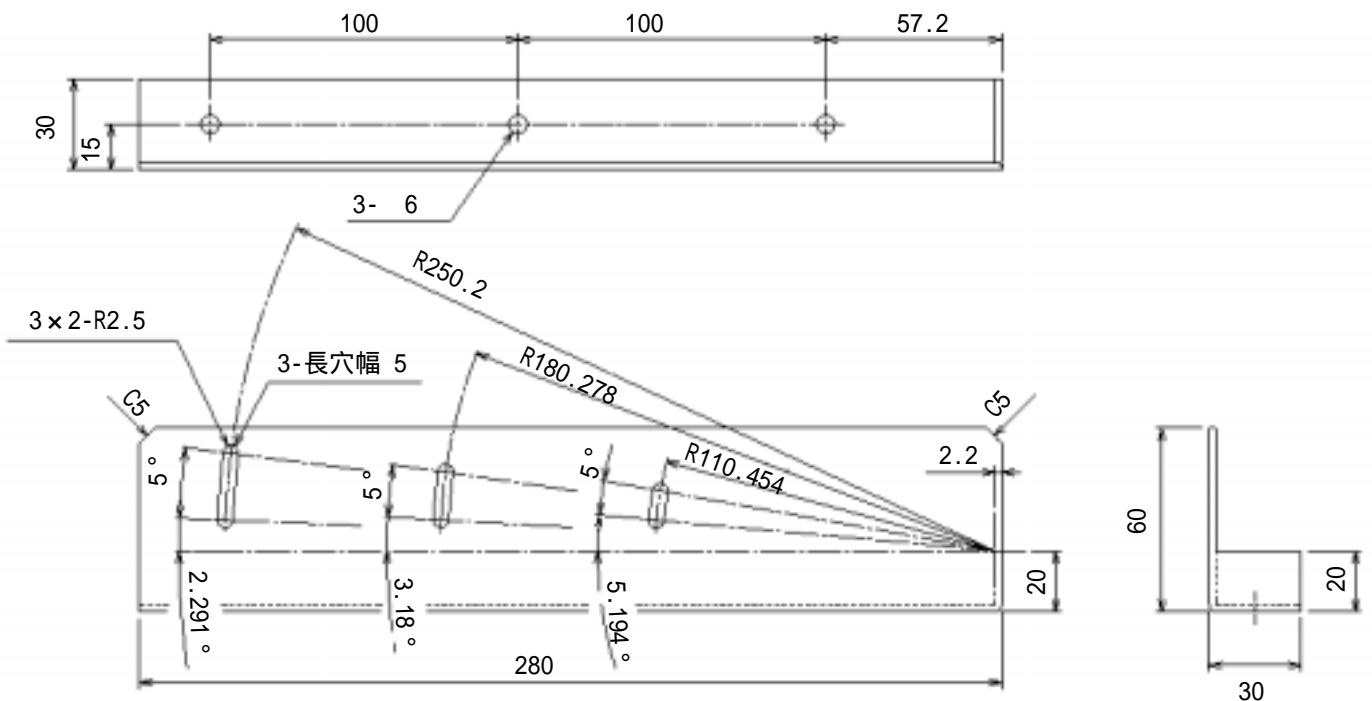


取付金具が左右で一組添付されます。
 但し、金具固定用アンカー・ネジ類は付属しておりません。

4 取付金具外形図

取付金具 対称で一組

取付金具 左側図面



5 接続



本体とアンテナBOXをアンテナケーブルで接続します。
モジュラープラグがカチッというまで確実に挿入する。
*水晶時計でご使用の場合はアンテナBOXは必要ありません。



AC100Vを接続します。



アース線は必ず接地アースして下さい。



電源ケーブルは切り落としとなっていますので接続処理を行なって下さい。
アンテナの設置に関してはアンテナ説明書をご覧ください。

ケーブル仕様

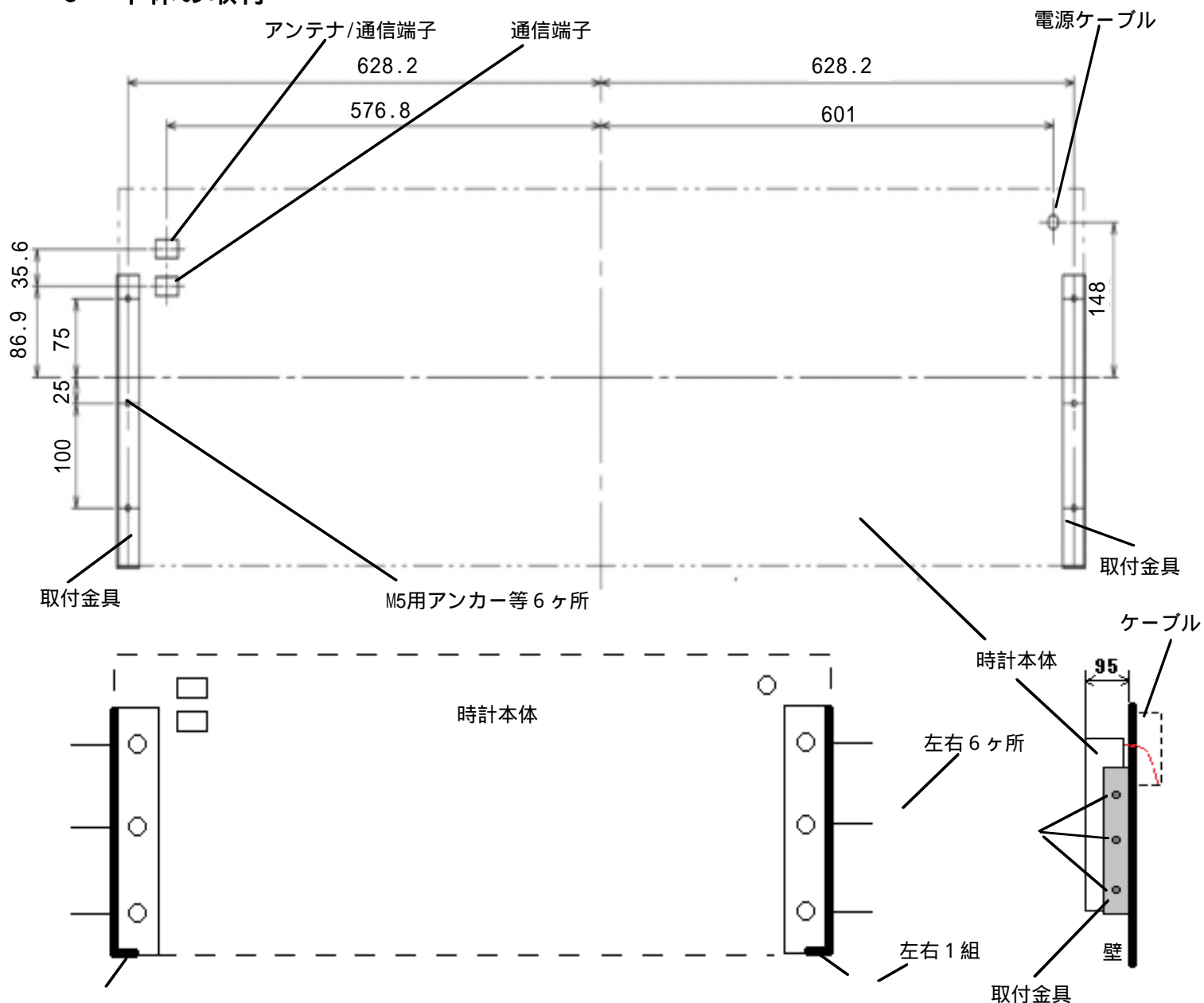
用途	定格	断面積	芯数	長さ	外形	例
電源ケーブル	300V	0.75sq 1.25sq	3	50m以内	6.6~8φ	VCTF

	警告	AC100V 50/60Hz以外に接続しないでください。 故障・感電・火災の原因になります。	
---	-----------	---	---

	警告	電源ケーブルのアース線が接続されていることを確認してください。 アース接地は、D接地以上の工事を施工してください。	
---	-----------	--	---

	警告	本機を埋め込み等で設置する場合は本体上下の穴で熱が抜けるように設置してください。故障・火災の原因になります。	
---	-----------	--	---

6 本体の取付



寸法図よりアンカー等を壁に取り付けます。




取り付け用のネジ（M5）、アンカー類は添付しておりません。

固定金具のこの穴を使用しM5のボルトで左右を壁に取り付けます。

取付金具に時計本体を乗せます。

時計本体を金具に添付ネジ（M4）を使用し左右6ヶ所で固定します。

添付ネジは時計本体に仮止めしてあります。（対面含む6本）。

 警 告		
取付場所 強度	本機を取り付ける場所が本機の重量に十分耐えるか確認してください。 強度が無かった場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。	
取付ネジ類 の締め付け	本機を取り付けるアンカー・ネジ類がしっかり締まっているか確認してください。 完全に無い場合振動などで本機が落下し人身事故になる場合があります。	
設置場所	本機は屋内壁掛け専用時計です。屋外や湿気の多い場所に設置しないで下さい。 故障・火災の原因になります。	